

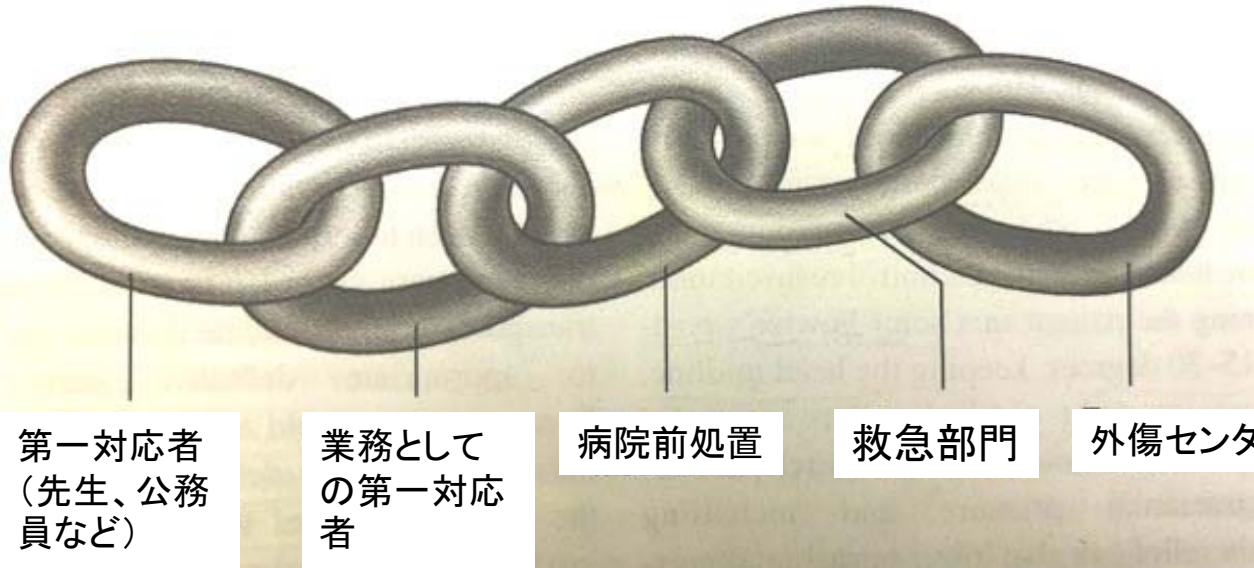
TCCCとTECCの相違

TCCC	TECC
3つのフェーズのカテゴリーがある ・Care under fire ・Tactical field care ・Tactical evacuation	3つのフェーズのカテゴリーがある ・Direct threat (hot zone) ・Indirect threat (warm zone) ・evacuation care (cold zone)
参加者 ・兵士/水兵 ・メディック(衛生兵) ・医師	参加者 ・第一対応者(一般市民) ・当番の第一対応者 ・EMR/EMT ・パラメディック ・医師
若くて健康な軍隊のための企画	小児、高齢者に焦点を当て、併発病態を考慮する
均一な方法論の限定し特殊な製品・付属品を使用する	実践や管轄権と範囲限界に基づいた付属品の実践や使用の変更の自由を考慮する

TECC

- ・負傷者の治療の必要性に対する施行中の脅威のバランスをとる。通常と異なり敵のいる現場は資源が少なく安全が保障されない。処置の範囲に基づいた気道確保、低体温予防、ダメージコントロール蘇生に続く止血の重要性に力点を置く。
- ・対応者の熟練度や対応者の処置範囲の基づいて、直接圧迫止血、タニケット、創パッキング、圧迫止血被覆材、TXAなどの静注用薬剤の使用を奨励する。
- ・一般人も行政執行側の第一対応者と同じように熟練した医療職が迅速な治療を行うことを推奨する

TECC救命の連鎖と推奨する提供者のレベル別スキル



・この連鎖のためには非医療職の基礎的技術訓練が必要

⇒Bleeding Control for the Injured (B-Con) のコース

the Stop the Bleed campaignによる普及

・TECC委員会はどんなTECC訓練プログラムを是認していない。代わりに特に『何』『なぜ』に関する特殊なガイドラインを作り、エンドユーザーに「どのように」実践するか個々の訓練を作ること許している。

提供者の医療レベル	創部直接圧迫	重症出血へのタニケット	パッキング/圧迫止血剤	局所止血剤の適用	体位	経鼻エアウェイ	声門上/声門下エアウェイ	輪状甲状靭帯穿刺	脱気	疼痛管理
FCP(一般人)	○	○	○	○	○					
FCR(業務として非医療職)	○	○	○	○	○	○				
EMR/EMT	○	○	○	○	○	○	○(声門上のみ)			
EMT-P	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

FCP:first care provider

FCR:nonmedical first care responder with a duty to act